

2023 年度学会彙報

1. 総会報告

出席者 16 名（委任状 20 名） 定足数を越え、総会が成立した。

- ・総務報告（会員異動状況）が報告された。
- ・2022 年度事業が報告された。
- ・2022 年度決算報告、監査報告が承認された。
- ・2023 年度事業計画案、予算案が審議され、承認された。

2. 第 16 回大会報告

- ・日時：2023 年 8 月 1 日（火）13：00～17：00

・会場： 専修大学神田キャンパス 7 号館 3 階 731 教室

・大会委員長：三浦 弘（専修大学）

・プログラム

13：00 受付

13：25 開会の辞

13：30-14：30 講演

「言語変容と英語の発音変種」

三浦 弘（専修大学）

14：40-15：25 研究発表①

「健常者の鼻音化率における男女差」

濱岡 佑帆（大東文化大学大学院）

15：35-16：20 研究発表②

「フィラーが脳に及ぼす影響：日本語、韓国語母語話者の比較」

山根（吉長）智恵（山陽学園大学）・高村遼（立正大学）

16：25 閉会の辞

16：30 総会

17：00 懇親会

3. 理事会報告

2022 年度第 2 回理事会報告

出席者：福盛理事、三浦理事、島田理事、池田理事、菅井監事、岡田監事（委任状 2 名）、城生顧問

日時：2023 年 2 月 25 日（日）16:00～17:00

場所：Zoom によるオンライン理事会

- ・第 16 回大会について審議した。
- ・J-STAGE への公開について審議した。
- ・学会サイトの通信プロトコル変更について審議した。
- ・日本・欧米以外の人名のアルファベット表記について審議した。
- ・当日までの会員の異動状況が報告された。
- ・2022 年度収支報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

<臨時メール会議>

日時：2023年5月5日（金）～5月9日（火）

場所：メールによる臨時理事会

- ・大会における共同発表者について審議した。

2023年度第1回理事会報告

出席者：三浦理事、島田理事、池田理事、高村理事、岡田監事、石田監事（委任状2名）、城生顧問

日時：2023年6月17日（土）14:00～15:40

場所：Zoomによるオンライン理事会

- ・学会運営の人事について審議した。
- ・2022年度事業報告について審議した。
- ・2022年度決算について審議した。
- ・2023年度事業計画について審議した。
- ・2023年度予算案について審議した。
- ・第16回大会について審議した。
- ・会員の異動および会計報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

<臨時メール会議>

日時：2023年6月23日（金）～6月28日（水）

場所：メールによる臨時理事会

- ・福盛理事による研究発表について、共同研究者が発表の代行を辞退したため、三浦理事が講演を行うこととなり、大会プログラムの変更案が島田理事より提案された。
- ・菅井理事より、学会サイトに大会プログラムが公開されたことが報告された。
- ・菅井理事より、大会ポスターのデザインが提案された。

4. 編集委員会報告

出席者：池田潤(委員長)、宇都木昭、丸島歩、勝田浩令

日時：適宜

場所：メール会議

- ・第16回（2023年度）大会に関して、匿名査読（2名）の結果、研究発表2件が採択された。
- ・『実験音声学・言語学研究』（REPL）第15号に関して、論文1件、寄稿1件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、寄稿1件が採択された。

*第17回大会

2024年の開催を予定しています。

*会費納入のお願い

正会員の方は、年度内に年会費（一般会員 2,000 円、院生会員 1,000 円）を下記の口座に納入してく

ださい。

ゆうちょ銀行

口座番号 00120-9-262862

口座名義 日本実験言語学会

<他銀行から振り込まれる方>

銀行名：ゆうちょ銀行

支店名：〇一九（ゼロイチキュウ）店

支店番号：019

口座番号：当座 0262862

*会員情報の変更に関して

<http://www.jels.info/membership.html> に会員情報変更用の書類を UP しておきます。

情報に変更がある方は、書類に必要事項をご記入の上、事務局宛にお送りください。

役員名簿

会 長 福盛 貴弘

副会長 三浦 弘

理 事 島田 武（事務局）

理 事 高村めぐみ（会計）

理 事 池田 潤（編集）

理 事 菅井 康祐（広報）

監 事 岡田あずさ

監 事 石田 尊

顧 問 城生佰太郎

日本実験言語学会 総会資料

日時：2023年8月1日（火）16：30～17：00

場所：専修大学神田キャンパス7号館3階731教室

< 報告事項 >

1. 総務報告

会員異動状況

会員の種別	会員数		増減数
	2021年度末 (2022年3月31日) 現在	2022年度末 (2023年3月31日) 現在	
正会員	70	64	-6
（うち院生）	(16)	(13)	
（うち学生）	(5)	(5)	
賛助会員	2	2	0
合計	72	66	-6

2. 2022年度事業報告

(1) 大会報告

第15回大会

日時：2022年8月11日（木）13：00～16：00

場所：Zoomにてオンライン開催

大会委員長：高村めぐみ

【入室開始】12:30

【開会の辞】13:00（会長）

【基調講演】13:05-14:20

「ナレーションを活用した言語活動－覚えるキミから発信するキミへ－」

王 伸子（専修大学）

【研究発表】14:40-15:25

「事象関連電位から見た聴覚障害者の読解：母語話者、日本語学習者との比較」

鈴木 皓太（筑波大学 大学院生）

【閉会の辞】15:25

【総会】15:40

(2) 学会誌の刊行

『実験音声学・言語学研究』

(英文名：Research in Experimental Phonetics and Linguistics)

第15号 2023年3月24日

論文1件

(3) 役員会

<第1回理事会報告>

出席者：福盛理事、三浦理事、島田理事、高村理事、菅井理事、岡田監事、石田監事（委任状1名）、城生顧問

日時：2022年6月25日（土）16:00-17:00

場所：Zoomによるオンライン理事会

- ・2021年度事業報告について審議した。
- ・2021年度決算について審議した。
- ・2022年度事業計画について審議した。
- ・2022年度予算案について審議した。
- ・監査報告書の押印省略について審議した。
- ・第15回大会、16回大会について審議した。
- ・会員の異動報告が行われた。
- ・会計報告が行われた。
- ・編集委員会報告が行なわれた。

<第2回理事会報告>

出席者：福盛理事、三浦理事、島田理事、池田理事、池田理事、岡田監事（委任状2名）、城生顧問

日時：2023年2月25日（日）16:00-17:00

場所：Zoomによるオンライン理事会

- ・第16回大会について審議した。
- ・J-STAGEへの公開について審議した。
- ・学会サイトの通信プロトコル変更について審議した。
- ・日本・欧米以外の人名のアルファベット表記について審議した。
- ・当日までの会員の異動状況が報告された。
- ・2022年度収支報告が行われた。
- ・編集委員会からの報告が行なわれた。

<臨時メール会議>

日時：2023年5月5日（金）～5月9日（火）

場所：メールによる臨時理事会

- ・大会における共同発表者について審議した。

<編集委員会報告>

- ・第15回（2022年度）大会に関して、匿名査読（2名）の結果、発表1件が採択された。
- ・『実験音声学・言語学研究』（REPL）第15号に関して、論文2件の応募があり、匿名査読（2名）の結果、論文1件が採択された。

(4) その他

- ・JELS 通信は No. 62～64 まで送信された。

3. 2022 年度決算報告

	項目	金額	備考
収入	前年度繰越金	268,808	
	正会員会費	65,000	
	賛助会員会費	0	
	入会金	1,000	
	大会参加費等	0	
	計	334,808	

	項目	金額	備考
支出	大会運営費	2,200	(茶菓、スタッフ弁当、zoomアカウント登録料など)
	講演謝金	30,000	
	広告・通信費	20,254	(ポスター作成、レンタルサーバーなど)
	郵送費	22,968	(ポスター発送、学会備品郵送、切手)
	振込手数料	825	
	人件費	6,300	(アルバイト代)
	消耗品費	2,883	(封筒、用紙、テープなど)
	印刷費	0	
	予備費	3,000	会費払い戻し
	繰越金	246,378	★2023年度へ繰り越し
		計	334,808

4. 2022 年度監査報告

5. その他

< 審議事項 >

1. 2023 年度事業計画

(1) 第 16 回大会について

日時：2023 年 8 月 1 日 (火)

会場：専修大学神田キャンパス 7 号館 3 階 731 教室

基調講演 1 件、口頭発表 2 件

大会委員長：三浦弘

(2) 学会誌の刊行

- ・『実験音声学・言語学研究』第 16 号を刊行する。
- ・原稿締め切りは 10 月末日とする。

(3) 役員会

- ・理事会を年 2 回、編集委員会を随時開催する。

2. 2023年度予算案

収入

項目	金額	備考
正会員会費	50,000	正会員25名分
賛助会員会費	0	
入会金	0	
大会参加費等	0	
前年度繰越金	246,378	
計	296,378	

支出

項目	金額	備考
大会運営費	10,000	(会場、お茶代など)
講演費	30,000	
広告・通信費	10,000	(ドメイン・レンタルサーバ経費)
郵送費	30,000	(ポスター発送)
振込手数料	3,000	
人件費	20,000	(大会アルバイト代)
消耗品費	10,000	
印刷費	10,000	
予備費	173,378	
計	296,378	

編集後記

『実験音声学・言語学研究』第 16 号をお届けいたします。今号には本会顧問による特別寄稿 1 編が掲載されています。「日本語教育の音声」には音韻論よりも音声学のほうがはるかに有益であるということをも主張する論考となっています。ご高覧いただければ幸いです。

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) が運営する電子ジャーナルプラットフォーム J-STAGE (<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/repl/-char/ja>) で『実験音声学・言語学研究』のバックナンバーが閲覧可能となりました。ぜひご利用ください。(J. I.)

実験音声学・言語学研究 (Research in Experimental Phonetics and Linguistics) 第 16 号

発行者：日本実験言語学会

〒305-8571 つくば市天王台 1-1-1 筑波大学文芸・言語専攻内池田潤研究室気付

電話・ファクス 029-853-4410

jelsoffice@gmail.com

<http://www.jels.info>

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/repl/-char/ja>

編集委員：池田潤 (編集委員長)、宇都木昭、丸島歩、勝田浩令

2024 年 3 月 24 日刊行 ISSN 1883-6763